

## 〔不法行為法研究部〕

現代型の不法行為法についての研究を深め、いずれ俎上にあがる不法行為法の改正にも備えるため、不法行為法のあるべき姿を具体的実務をとおして検討・研究することを目的とする研究会である。

今年度は、原子力賠償案件のテーマ2件についての報告、土地工作物責任、純粹経済的損失、営業損害などのテーマを設定した。なお、本年度は新型コロナ禍とこれに伴う緊急事態宣言等に対応するため、Zoomと会館でのハイブリット研究会とした。

第1回 4月14日

テーマ 中通り訴訟判決確定報告 野村吉太郎会員

第2回 5月12日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 夏期合研打ち合わせ

第3回 6月10日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 夏期合研打ち合わせ

第4回 9月9日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 純粹経済損失と設計・施行者の不法行為責任 稲村晃伸会員

第5回 10月13日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 土地工作物責任 高梨滋雄会員

第6回 11月10日

弁護士会爆破予告事件により休会

第7回 12月8日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 居住性の認定 富澤章司会員

第8回 1月12日

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 逸失利益について 神村大輔会員

第9回 2月9日（木）

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 営業損害と減価償却 伊豆隆義会員

第10回 3月9日（木）

場 所 弁護士会506会議室 Zoom

テーマ 土地工作物責任 高梨滋雄会員

#### 定例研究会以外での活動

夏期合研（7月11日）

不法行為法の基礎 とのテーマで研修を実施。

講師 高梨滋雄会員 稲村晃伸会員 志賀晃会員 神村大輔会員

本年度もコロナ禍のなか、Zoomを併用して研究会を開催した。夏期合研での発表は、昨年度に続き、基礎的だが考えさせられる論点について、オブザーバーの花本教授から設問をいただき、検討会を経たうえで、研修を実施した。

次年度も、さらに不法行為法の研究を進めていきたい。広く会員の参加を求めたい。

文責 伊豆隆義